

© 創通・サンライズ・毎日放送

**HG**  
GUNDAM 00

機動戦士  
**ガンダム 00**  
MOBILE SUIT GUNDAM

CB-00000G/C

# REBORNS GUNDAM

1/144 SCALE MODEL HG GUNDAM 00-53 リボーンズガンダム



BANDAI 2009 MADE IN JAPAN

この商品には、「HG リボーンズガンダム」が1セット入っています。パッケージの写真・イラストと商品とは多少異なりますのでご了承ください。

Illustrated by NAOCHIKA MORISHITA



© 創通・サンライズ・毎日放送

HG  
GUNDAM 00

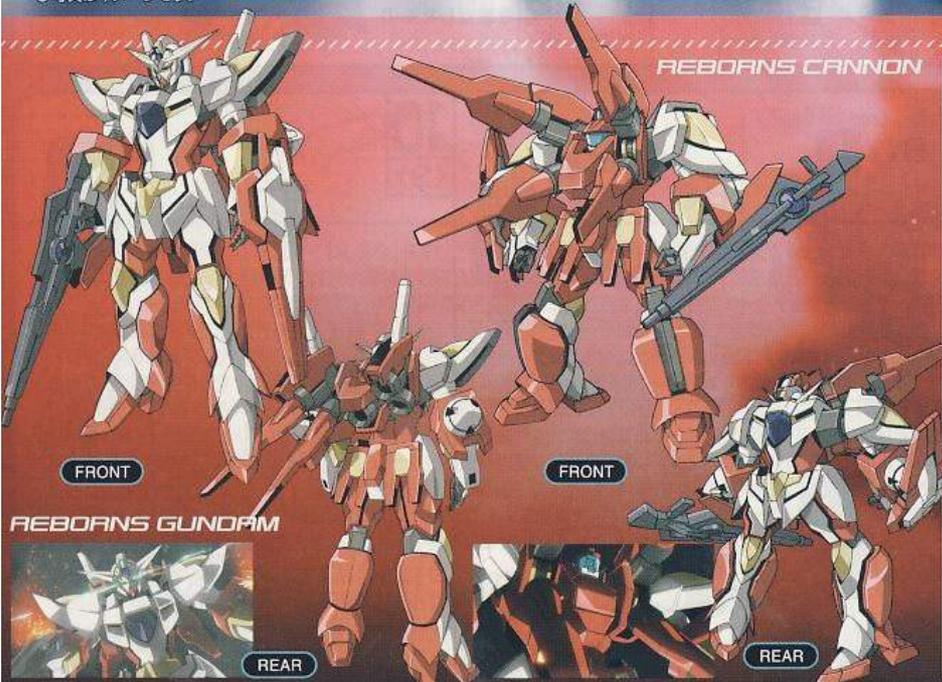


# CB-0000061C REBORNS GUNDAM

1/144 SCALE MODEL HG GUNDAM 00-53

リボーンズガンダム

●写真はイメージです。



REBORNS CANNON

FRONT

FRONT

REAR

REAR

REBORNS GUNDAM

## PILOT

リボーンズ・アルマーク  
RIBBONS ALMARK

ソレスタルビーイングの武力介入を裏からコントロールしていた人物。アレハンドロの裏切り、地球連邦やアロウズの登場まで彼の計画したものであった。その正体は、イオリア計画の中でガンダムマイスターとして武力介入を行うために作られた戦闘用のイノベイド。マイスターとしての滅びの運命に逆らい、自身を進化した存在であるイノベーターと名乗り、ヴェーダさえも掌握することに成功する。彼は、来たるべき対話のために人類を導く存在になろうとするが、計画を越えて活動しはじめた新生ソレスタルビーイングとの戦いで、彼の計画にほころびが生じ始め、ついには真のイノベーターとして覚醒した刹那との最終決戦を迎えることになる。



『そうとも、この機体こそ…  
人類を導く、ガンダムだ!』

ヴェーダの中に蓄積されたモビルスーツの技術を使って作られた機体。かなり早い段階で基礎設計が完成し、当初はガンダムモードを主力機に、キャンオンモードは支援機用の別機体として設計されていた。仲間をあてにならなかったリボンスが、ひとりで戦うために両者の機能を一概に集約し現在の形になった。余談となるが、ガンダムモードの設計データをベースに、アレハンドロのアルヴァアロンも作られている。リボンスガンダムは、アニューが盗み出したツインドライブのシステムを組み込むことで完成。このシステム搭載までタンクモードも存在していたが、機能カットされた。完成した機体は、機能、性能、武装の面において、これまでのモビルスーツのすべてを受け継いだスペシャル機である。唯一、オリジナル太陽炉ではなく疑似太陽炉を搭載している点が劣っており、リボンスは刹那との戦いでこの敗因もそこにあると考えた。実際には、技術革新により太陽炉による性能差は、ほぼ解消されていた。

Gundam 00  
2nd season

ガンダム00 セカンドシーズン

イノベーターとの最終決戦において、姿を表したリボンスガンダム。近接戦闘を得意とするダブルオーライザーに対して、ガンダム/キャンオン形態によるオールレンジの攻撃で翻弄するリボンス。次第に追い詰められる刹那は、終極種として覚醒し、傷付いたダブルオーライザーを巧みに操り、リボンスに肉迫する。トランザム化した互いの攻撃は相打ちとなるも、リボンスはついにダブルオーライザーのGNドライブを奪取する。

vs. 00 RAISER

HGダブルオーライザー(ダブルオーガンダム+オーライザー)(発売中) 写真はバンダイプラモデルアクションベース2(別売)を使用しています。



GUNDAM MODE (ガンダムモード)

汎用性を持ったモード。基礎データにはガンダムエクシアとの共通項が色濃く残っており、設計データ上は兄弟機といえるが、最終的に多くの武装を搭載したため、外見的にはその面影は少ない。

リボンスガンダム

- 型式番号: 08-0000G/C
- 頭頂高: 23.3m (ガンダム時)  
21.8m (キャンオン時)
- 本体重量: 79.1t
- 武装: GNバスターライフル  
大型GNビームサーベル  
GNシールド  
大型GNフィンファンク  
小型GNフィンファンク  
エグナーウィップ



MODE CHANGE

モードチェンジ



CANNON MODE (キャンオンモード)

遠距離射撃能力に特化したモード。設計には、ガンダムヴァーチェと同一の基礎データが使用されている。頭部バイザー内センサーは、GN-XIIキャンオンと同系列のセンサーが採用されている。

COLOR GUIDE

- よりリアルに仕上げたい方は、右の基本色をご覧ください。
- 塗装には、より安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。
- ※カラー配合値は参考値であり、写真とカラーガイドの色は異なる場合があります。

●本体等ホワイト部 ホワイト (100%) +スカイ (ダクエングリーン) (少量)	●本体等レッド部 モンザレッド (70%) +レッド (25%) +ホワイト (5%)	●本体等イエロー部 ホワイト (75%) +イエロー (20%) +オレンジ (5%)	●関節等グレー部 ニュートラルグレー (90%) +ブラック (10%)	●腰部ライン等タークグレー部 ミッドナイトブルー (90%) +ホワイト (10%)
●目ライトグリーン部 ホワイト (50%) +スカイブルー (35%) +イエローグリーン (15%)	●ビームサーベルクリアオレンジ部 クリアオレンジ (100%)	●胸部等クリアパープル部 クリアブルー (75%) +クリア (20%) +クリアレッド (5%)	●キャンオンカメラ クリアブルー部 クリアブルー (60%) +クリア (30%) +クリアグリーン (10%)	●クリアパーツ内シルバー部 シルバー (100%)

**1 GNバスターライフル**

強力な粒子ビームを発射可能なライフル。腕に装着することで、ヒジの太陽炉からダイレクトに粒子供給を受けることが可能となっている。キャンノモードでも腕に装着して使用することが出来るが、精密射撃には向かない。

**2 大型GNビームサーベル**

両肩に装備されたビームサーベル。一般的なガンダムのサーベルより大型になっている。キャンノモードでは、格闘戦を行わないため、機体内部に格納されてしまう。

**3 GNシールド**

GNフィールドを表面に展開可能な、Eカーボン素材の盾。四機の小型GNフィンファンクを内蔵している。ファンクは、攻撃にも使用されるが、主にミサイルや敵ファンク迎撃など、防御に使用される。シールドに合体させたまま、小型ビーム砲として使用することも出来る。

**4 大型GNフィンファンク**

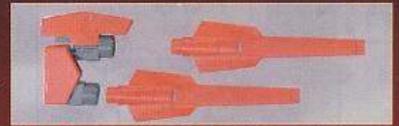
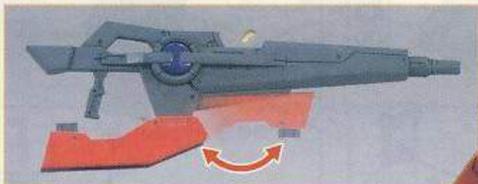
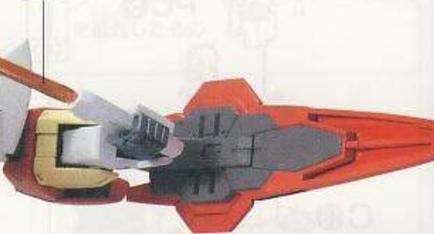
四機が背中に装備される。キャンノモードでは、主砲として活用されるほど大型で強力なビーム砲である。

**5 小型GNフィンファンク**

シールドに四機、背部腰アーマーに四機装備されている。小型であるため威力は弱いですが、すばやく展開することが可能であり、標的としても小さいため迎撃されにくい特性がある。ビーム砲としての機能の他にビームサーベルにもなる。

**6 エグナーウィップ**

キャンノモードの左右のマニピュレーター部がワイヤーで射出され、さらに指先からも細いワイヤーが展開される。GNフィールドを突破して、電撃攻撃を与えることが出来る。機体の内部精密機器や、パイロットへのダメージを狙った特殊武装である。

**1 GN BUSTER RIFLE****4 LARGE GN FIN FANG****6 EGNER WHIP****5 SMALL GN FIN FANG****3 GN SHIELD****2 LARGE GN BEAM SABER**

**14**  
 (3)

**×4**  
 (4個作る)

**B10・B10**

**15**  
 (1)

**←** (左側にも持たせられる)  
**→** (選んで取り付ける)

※ライフルは外しておきます。

**×2**  
 (2個作る)

**C1**  
**!**  
 (向きに注意)

**C3**

**A19**

**15**  
 (2)

**4** つく  
 で作った  
 シールド

**1** リボーンズキャノンへの変形

※ライフル、シールドは外しておきます。

※両肩を少し引き出します。

※両肩を円のように動かします。

※頭をたおします。

※両肩を円のようにもどします。

**カチッ**

**〈頭部をもどす場合〉**  
 ※頭をたおす時と同じ手順で行います。  
 ※キャノン頭部を押し込みます。

**2**

※両肩を下げます。

※手首を外します。

**3**

※両腕を動かす)

(180°回す)

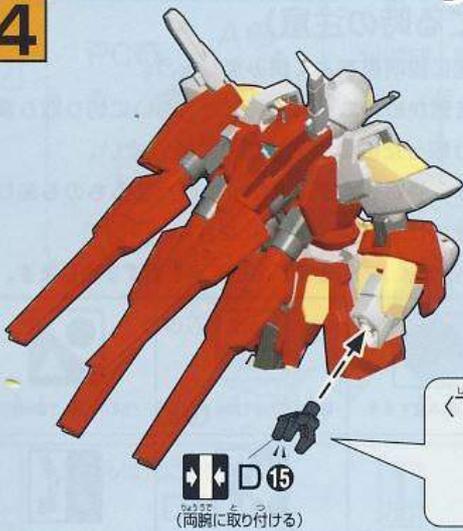
180°

※図のように回します。

(180°回す)

180°

4



〈下から見た図〉

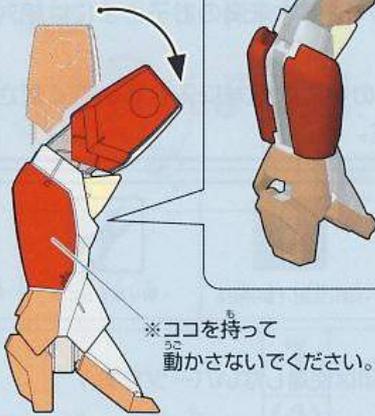


D15  
(両脚に取り付ける)

5



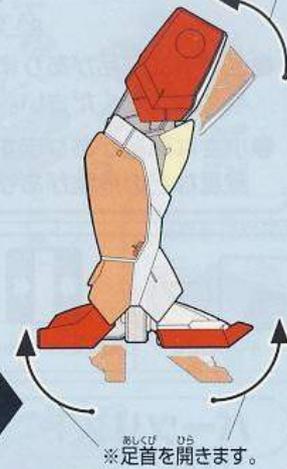
(両脚を動かす)



※モモを動かすと、  
図のように開きます。

※ココを持って  
動かさないでください。

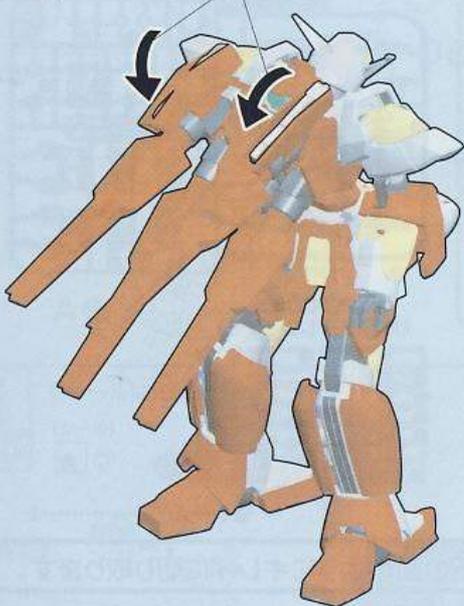
※モモを少しもどします。



※足首を開きます。

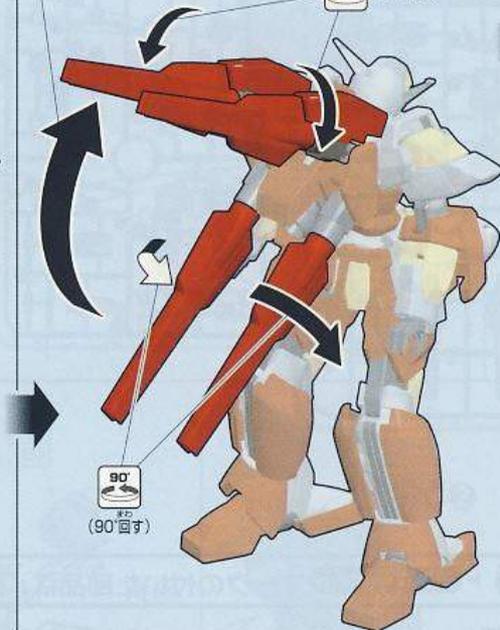
6

※サーベルをたたみます。



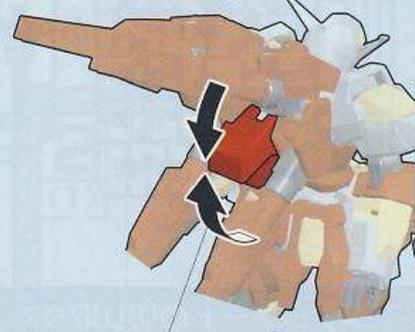
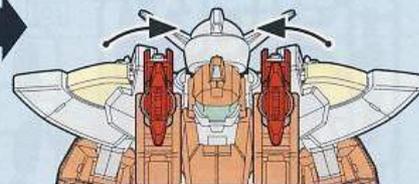
※上側のバックパックを起こします。

90° (90°回す)



90° (90°回す)

※バックパックをまっすぐに起こします。

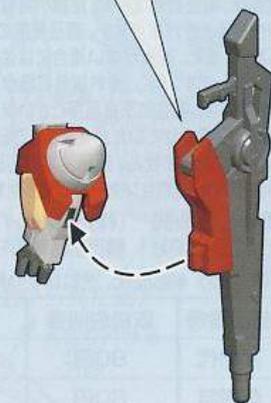
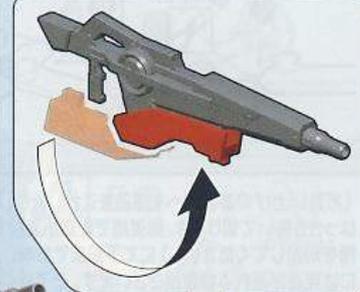
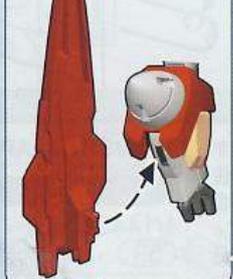
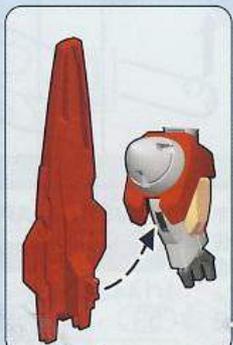


※パーニアカバーを閉じます。

7



※バンダイプラモデル  
アクションベース2 (別売り)  
差し込み用 (丸型) BA4-A◎



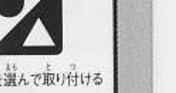
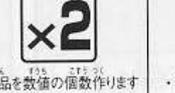
**注意**

必ずお読みください

- とがった部品がありますので、8才未満のお子様には絶対に与えないでください。
- 小さな部品があります。口の中には絶対に入れないでください。窒息などの危険があります。

**《組み立てる時の注意》**

- 組み立てる前に説明書をよく読みましょう。
- 部品は番号を確かめ、ニッパーなどできれいに切り取りましょう。切り取った後のクズは捨ててください。
- 部品の中には、やむをえず、とがった所があるものもありますが、気をつけて組み立ててください。
- 塗装にはより安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。



**パーツリスト**

(×印は使用しないパーツです。)

**Aパーツ** (スチロール樹脂: PS)

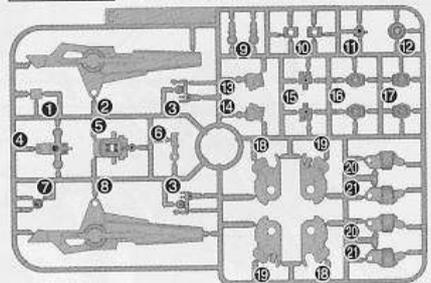
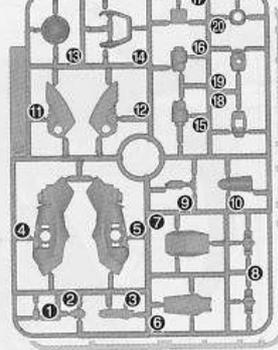
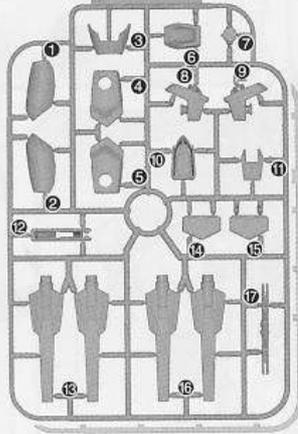
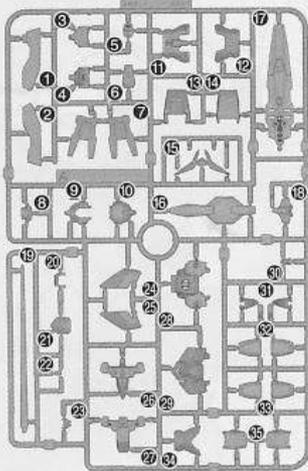
**Bパーツ** (×2)

(スチロール樹脂: PS)

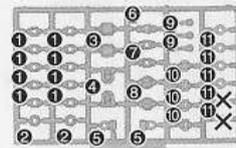
**Cパーツ** (×2)

(スチロール樹脂: PS)

**Dパーツ** (スチロール樹脂: PS)



**(PC-001)**  
(ポリエチレン: PE)

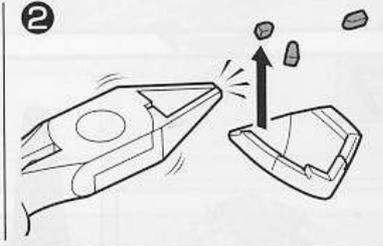
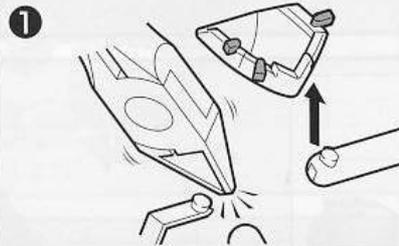
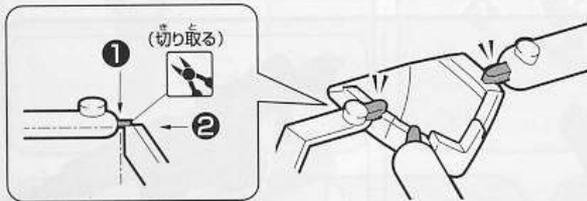


●シール……………1

**アンダーゲートの切り取り方**

▶アンダーゲートマークの付いた部品は、下の図のようにキレイに切り取ります。

※Aパーツの一部は下の図のように切り取ります。



《お買い上げのお客様へ》部品をこわしたり、なくした時は、「部品注文カード」に必要な部品の記号/番号/数量をはっきり書いて切り取り、郵便局で定額小為替をお買い求めいただき、封書(裏面に必ず、お客様のお名前、年齢、ご住所を明記してください。)にて下記までお申し込みください。なお、やむをえず部品注文カードをご使用できない場合には発送が遅れる場合がございます。ご了承ください。又、部品注文カードはコピー(拡大含む)での使用も可能です。代金は、料金表通りです。定額小為替は無記入(白紙)で同封してください。なお、部品の形状・重量で郵送料に過不足が生じることがあります。部品発送の際に表記額を超える時は不足分を請求、表記額以下の時には残額をお返しいたします。また、在庫がない場合には注文をお断りする場合がございます。その際は、お送り頂きました代金(為替)を返送いたします。但し、それ以外に掛かった手数料等は、お客様負担になりますので、ご了承の程、何卒よろしくお願致します。もし部品に不良品がございましたら、その部品を切り取り、商品名を書いて、下記まで封書にてお送りください。良品と交換させていただきます。ご購入頂きました個人情報につきましては、商品・部品の発送及び情報の提供以外には使用いたしません。部品注文の方法は、HPでもご紹介しております。詳しくは<http://bandai-hobby.net>より▶お客様へ▶相談センターのお知らせ▶「■部品が必要になったらこちらのページをご覧ください。」をご参照ください。

■申し込み先 (株)バンダイ静岡相談センター  
〒420-8681 静岡県静岡市葵区長沼500-12 TEL 054-208-7520

《料金表》●部品代、送料は切り取った1個の料金です。

部品番号	取扱説明書	シール	その他の部品
部品代	80円	40円	各40円
郵送料	80円	80円	120円

・電話受付時間 月～金曜日(祝日を除く) 10時～16時  
・電話番号はよく確かめてお間違いないようご注意ください。

FOR USE IN JAPAN ONLY.

部品注文カード 0159947

1/144SCALE HG ガンダム00

53 リボーンズガンダム

必要な部品の記号・番号・数量をかか

●注文された理由(○で囲む)(こわした/なくした)

・日中ご連絡可能な電話番号 ・年齢  
( ) ( ) (才)

R2061619 '09.09

2009.09/T・ON ※コピー使用可

**1**  
**(1)**

PC4 A20

PC4

※奥までしっかりと、はめ込みます。

D6

〈上から見た図〉

**1**  
**(2)**

A29 PC7

※裏返します。

(シール) (シール)

〈前から見た図〉

**1**  
**(3)**

※シールは先に貼ります。

D3 (シール)

(向きに注意) ! A21 アンダーゲート

D3 (両側切り取る)

PC7 A11 A12

**1**  
**(4)**

! PC6 (向きに注意)

※穴が後ろになります。

A34 (シール)

(反対側に貼るシール)

※シールは先に貼ります。

**1**  
**(4)**

D11

1 (3) ※裏返したものを

PC9 A14 D12

**1**  
**(5)**

※シールは先に貼ります。

(シール) アンダーゲート

A8 A20

(シール) A3 A4

**1**  
**(6)**

A13 PC2

A13 PC2

**2**  
**(1)**

A6 (シール) A23

A9 A10

**2**  
**(2)**

A30 (向きに注意) !

(シール) A15

(シール) A22

**3**

D8 D6 D2

A1 A2 D7

〈後から見た図〉

**4**

B17 (切り取る)

A17 A16 B17

〈上から見た図〉

※取り付ける方向

大 小

**5** ×2  
**<1>** 2個作る

PC1

C15 C16

C11 C12

**5** ×2  
**<2>** 2個作る

A35 C14

5  
 <1>

**5** ×2  
**<3>** 2個作る

PC1 B8 B9

裏返します。

裏から見た図

! C13  
 (向きに注意)

**5**  
**<4>**

(向きに注意) !

C19 PC6

2 1

C18

A33 5  
 <3>

2 1 3

A32

5  
 <2>

C20

D10

D13

C17

**6**

C19

PC6 !  
 (向きに注意)

2 1

C18

5  
 <3>

A33 2 1 3

A32

5  
 <2>

C20

D10

D14

C17

**7**

3  
 つく  
 作った  
 ライフル

2

1

※図のように  
 おろします。

2  
 つく  
 作った  
 頭部

5  
 つく  
 作った  
 右腕

6  
 つく  
 作った  
 左腕

1  
 つく  
 作った  
 ボディ

**8** ×2  
**<1>** 2個作る

PC10 D21

PC11

D9

あと  
 (後に組む)

D20 PC1

**8** ×2  
**(2)** 2個作る

※きれいに切り取ります。

B 11

B 6

C 10

2

1

8  
(1)

B 10

**9** ×2  
**(1)** 2個作る

PC 11

D 10

D 10

**9** ×2  
**(2)** 2個作る

A 01

C 9

**9**  
**(3)**

PC 8

9  
(1)

B 4

(向きに注意)

B 7

B 6

C 6

※きれいに切り取ります。

PC 1

※奥までしっかりと、はめ込みます。

**9**  
**(4)**

9  
(2)

9  
(3)

(シール)

サ

ハ

反対側に貼るシール

C 5

PC 3

C 4

裏返します。

（後に組む）

(シール)

**9**  
**(5)**

〈上から見た図〉

(向きに注意)

B 2

C 8

※きれいに切り取ります。

〈上から見た図〉

9  
(4)

裏返したものを

※きれいに切り取ります。

C 8

(向きに注意)

B 1

**9**  
**(6)**

9  
(5)

B 3

※ミソにはめこみます。

8

**10**  
**(1)**

(向きに注意)

B 7

PC 8

B 6

9  
(1)

B 4

**10**  
**(2)**

※きれいに切り取ります。

C 6

※奥までしっかりと、はめ込みます。

PC 1

(シール)

サ

ハ

反対側に貼るシール

9  
(2)

**10**  
**(3)**

10  
(2)

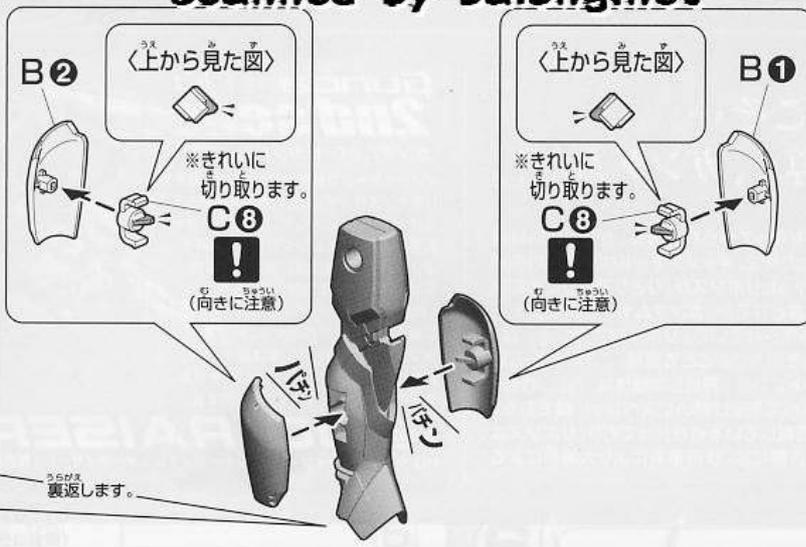
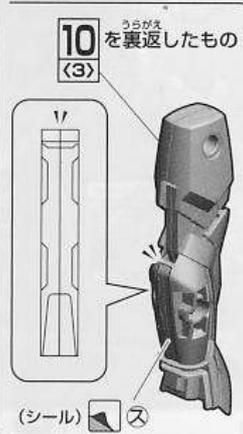
C 4

PC 3

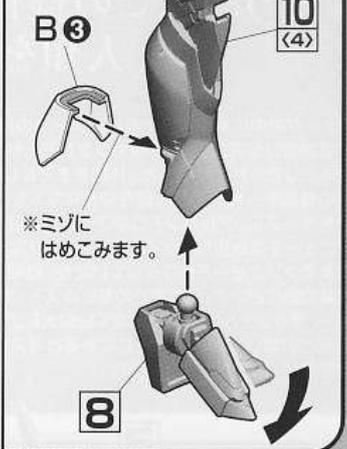
(後に組む)

C 6

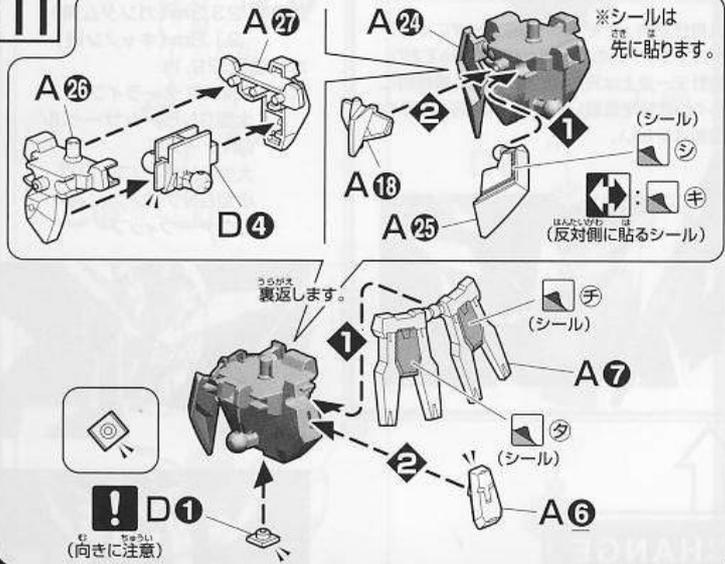
10  
<4>



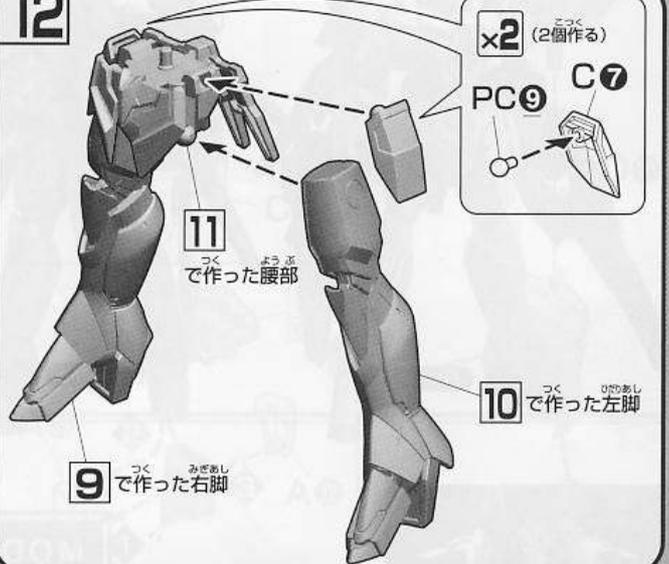
10  
<5>



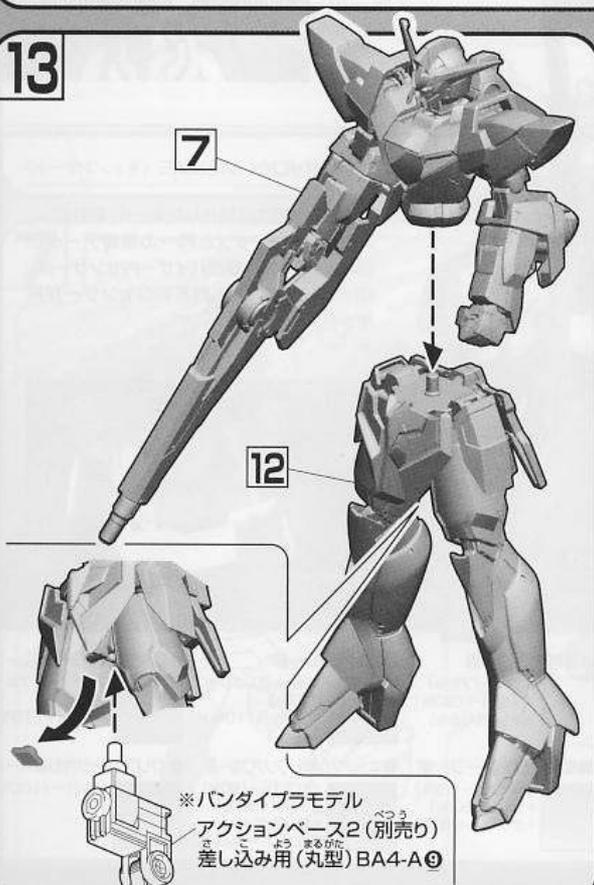
11



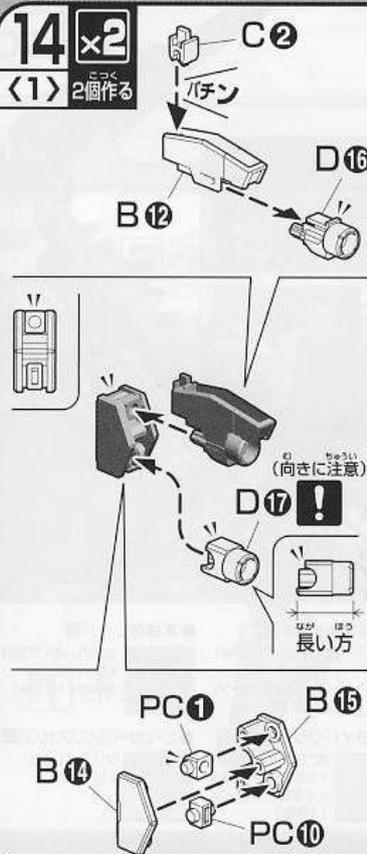
12



13



14



14

